

群馬県分析研究会 研究発表会 50周年記念大会 プログラム

日時：令和7年11月28日（金）10：00～17：00

会場：前橋商工会議所2Fロース

10:00 ～ 10:10 開会挨拶

研究発表会 第1部

10:10 ～ 10:25 唐辛子のラマンスペクトル

（産総研連携アドバイザー（元群馬産業技術センター外部研究員））

○宮下 喜好

10:25 ～ 10:40 ラマン分光装置を用いた小型電子部品の内部歪・応力可視化手法検討の
ご紹介

（太陽誘電株式会社）

○伊藤 佳那、小澤 貢太郎、竹口 和伸

10:40 ～ 10:55 生成AIを活用した解析ソフトウェアのご紹介

RamanEasyViewer / MetaSpectraBot

（¹メタセンシング株式会社、²株式会社ローラン）

○奥野 義人¹、山崎 健太郎²

10:55 ～ 11:10 信頼性試験の事例の紹介

（株式会社環境アシスト）

○神田 元

11:10 ～ 11:25 廃菌床の熱処理により生成する水の定量

（¹群馬県立群馬産業技術センター、²三峰工業株式会社）

○和田 智史¹、神保 光彦²、恩田 紘樹¹、川上 亮英¹、渡辺 元浩¹、
村上 慎一²、岡田 素行²

11:25 ～ 11:40 様々な具材が引き出す味噌汁の美味しさの要因

（¹群馬県立群馬産業技術センター、²ハナマルキ株式会社、

³群馬県産業経済部地域企業支援課）

○山本 真揮¹、高橋 健司²、大和 あゆみ¹、永田 昌弘³、町田 晃平¹、
石黒 聡¹、納所 早弥華²、山本 英作²

11:40 ～ 11:55 低温発酵性乳酸菌を用いた機能性糠漬けの開発

（¹高崎健康福祉大学大学院、²高崎健康福祉大学、³東都大学）

○須田 樹生¹、小林 泰斗²、熊倉 慧²、高橋 朝歌³、岡田 早苗²、
松岡 寛樹²

11:55 ～ 13:10 昼食休憩（75分）

特別講演

13:10 ～ 14:10 サブカル・オタクがダニ研究者となり、農薬開発者に転じて、環境研究者へと昇華したわけ

(国立研究開発法人 国立環境研究所)

五箇 公一氏

富山でサブカルワールドにどっぷり浸かって学生時代を過ごした演者は、京都大学でダニ学に目覚め、ダニ研究者として邁進。大学院修了後、宇部興産株式会社に就職して、愛するダニの進化に対抗すべく殺ダニ剤開発に没頭するも、ダニの多様性に惨敗し、その敗戦記を論文としてまとめ、京都大学にて論文博士を取得。国立環境研へと転職後、外来種対策及び農薬リスク管理研究のプロジェクトを牽引し、新型コロナ禍を通じて、野生生物由来の新興感染症対策のプロジェクトにも着手するに至る・・・本講演では以上の演者の研究遍歴と成果を解説しながら、研究人生を経て得た教訓を紹介したい。

14:10 ～ 14:15 休憩（5分）

ポスター発表（14:15～15:15）詳細は、次ページからの「ポスター発表一覧」をご覧ください

14:15 ～ 14:45 ポスター 第1部（奇数番号）

14:45 ～ 15:15 ポスター 第2部（偶数番号）

15:15 ～ 15:20 休憩（5分）

研究発表会 第2部

15:20 ～ 15:35 群馬大学コアファシリティ総合センター ライフサイエンス分野の紹介と利用案内

(群馬大学 コアファシリティ総合センター)

○鈴木 佳代、森下 揚平、大日方 英

15:35 ～ 15:50 AIを使ったCT断面画像のアーチファクト低減方法

(群馬県立群馬産業技術センター)

○高橋 勇一、小宅 智史、中村 哲也、黒岩 広樹、小谷 雄二

15:50 ～ 16:05 ガスクロマトグラフィー（GC）を用いた機械特性評価技術の紹介

(株式会社ミツバ)

○小堀 裕也、吉田 浩之

16:05 ～ 16:20 ペレット化に影響するABS樹脂の成分と特性について

(株式会社ミツバ環境ソリューション)

○藍澤 智子、中埜 洋司、清水 敬祐

- 16:20 ～ 16:35 ピコリットル液体技術によるソフトマイクロデバイス創生と分子物性計測
(¹ 東京大学 生産技術研究所、² 株式会社トリプル・アイ、
³ 株式会社ローラン)
○酒井 啓司¹、山川 義和²、山崎 健太郎³
- 16:35 ～ 16:50 波長分散型蛍光 X 線分析装置を用いた未知試料に対する元素分析事例
(宇都宮大学 機器分析センター)
○松本 太輝、羽持 麻衣子
- 16:50 ～ 17:00 閉会挨拶
- 18:00 ～ 20:00 記念式典
交流会

ポスター発表一覧

P-01 HILIC カラムーAscentis Express OH5ーの有用性

(¹ 群馬大学理工学部 物質・環境類応用化学プログラム マイスター育成プログラム、² 群馬大学 コアファシリティ総合センター)

○生方 彩夏¹、○松下 真歩¹、林 史夫² (○Equal contribution)

P-02 ZEISS GeminiSEM 560を用いたSnO₂ナノ結晶自己組織集合体の観察

(¹ 群馬大学技術院 化学・計測分野、² 群馬大学大学院理工学府 物質環境部門、³ 群馬大学 コアファシリティ総合センター)

○富澤 由紀^{1,3}、佐藤 和好²、林 史夫³

P-03 ZEISS 電池材料解析ソリューション XRM、FIB-SEM、FE-SEM、画像処理

(カールツァイス株式会社)

○小川 拓三

P-04 TD-NMR によるゼリーや豆腐の硬化過程のモニタリング

(¹ 群馬大学技術院 化学・計測分野、² 群馬大学 コアファシリティ総合センター)

○田部井 由香里^{1,2}、林 史夫²

P-05 プロトン NMR で食品分析~ブドウ果汁のスペクトル~

(¹ 群馬大学理工学部 物質・環境類 マイスター育成プログラム、² 群馬大学 コアファシリティ総合センター)

○木本 太陽¹、細田 和男²、林 史夫²

P-06 食酢の¹H-スペクトルーlc1pnf2を利用した溶媒消去ー

(¹ 群馬大学理工学部 物質・環境類 マイスター育成プログラム、² 群馬大学 コアファシリティ総合センター)

○木村 桃子¹、細田 和男²、林 史夫²

P-07 食用油を原料としたメタン製造装置の実用化検討

(¹群馬県立群馬産業技術センター、²桐生瓦斯株式会社)

○黒崎 紘史¹、恩田 紘樹¹、和田 智史¹、小林 興尚¹、舟田 達哉¹、黒岩 広樹¹、村上 恵理²、高橋 健人²

P-08 低温発酵性乳酸菌を用いた機能性糠漬けの開発

(¹高崎健康福祉大学大学院、²高崎健康福祉大学、³東都大学)

○須田 樹生¹、小林 泰斗²、熊倉 慧²、高橋 朝歌³、岡田 早苗²、松岡 寛樹²

P-09 コンニャクグルコマンナン希薄水溶液の粘性挙動-

(¹群馬県立群馬産業技術センター、²高崎健康福祉大学大学院)

○山田 徹郎¹、岡本 健吾²、外山 吉治²

P-10 遠隔電磁駆動方式 (EMSメソッド) による非接触粘性解析システム

(¹株式会社トリプル・アイ、²東京大学 生産技術研究所、³株式会社ローラン)

○山川 義和¹、酒井 啓司²、山崎 健太郎³

P-11 群馬大学コアファシリティ総合センター ライフサイエンス分野の設置機器と受託分析の紹介

(群馬大学コアファシリティ総合センター)

○森下 揚平、梅澤 さおり、須藤 由紀子、辻 和子、大日方 英、鈴木 佳代

P-12 示差熱分析による金属の融解温度測定

(群馬県立群馬産業技術センター)

○須藤 忍、徳田 敬二

P-13 傷や異物を可視化・定量化する新たな測定技術 光波動場三次元顕微鏡 MINUK のご紹介

(大塚電子株式会社)

○山本 実徳

P-14 エックス線透過装置の性能比較

(株式会社ミツバ環境ソリューション)

○中埜 洋司

P-15 マイクロナノ粒子計測と化学分析のための同時相関分析法の紹介

OF2i®-ラマン同時測定法

(¹株式会社ダイナリサーチラボ、²Graz Centre for Electron Microscopy (ZFE)、³BRAVE Analytics GmbH、⁴Gottfried Schatz Research Center, Medical Physics and Biophysics, Medical University of Graz、⁵Institute of Physics, University of Graz、⁶Institute of Electron Microscopy and Nanoanalysis (FELMI), NAWI Graz, Graz University of Technology)

○服部 光生¹、Christian NEUPER^{2,3}、Marko SIMIC^{3,4,5}、Christian HILL^{3,4}、Harald FITZEK^{2,6}

P-16 量子化学計算における生成 AI の補助的活用：IR スペクトルを例として

(群馬県立群馬産業技術センター)

○渡辺 元浩